

より**魅力**あるハンドボール実現のために、幅広い活躍の場、世代を**超**えたマンパワーを求めて

# 2023年9月より、新規程が施行されています!!



- # プレーヤーの**安心・安全**のために
- # インドアだけでなく、**ビーチ**ハンドボールの発展も目指して
- # **自覚と責任**を持ち、交代地域の管理やスムーズな試合運営に臨むために
- # 年齢、性別を**超**えた**活躍の場**の拡充を目指して
- # 指導体制を**確立**し、**一貫**指導による審判界の向上を目指して
- # ハンドボールの**発展**のために、審判界からできることを

※ T O : テクニカルオフィシャルの略

インドアハンドボール

公認資格	級	概要
審判員 	国際、A級、B級、C級、D級	# 定年制の <b>撤廃</b> （※全日本大会、ブロック大会は制限有） # それ以外に大きな変更はなし
	終身審判員兼審判指導員	# 審判 <b>指導員</b> としてだけでなく、公認 <b>審判員</b> としても活動 <b>可能</b> # 後進の指導や大会の管理運営などの <b>任</b> にあたっていただきます
T O ※ 	S級	# S級は、A級から本協会による <b>推薦</b> を基本とする
	A級、B級	# 2023年9月より、各試合（各大会）、 <b>有資格者</b> を <b>最低1名</b> 配置 # B級から国際大会を除く全国大会への参加が可能 # 公認審判員資格を持っていなくても取得 <b>可能</b>
審判指導員 	S級	# S級は、A級から本協会による <b>推薦</b> を基本とする
	A級、B級、C級	# D級を <b>除く</b> 公認審判資格を保有する／していた者が取得できる資格 # 公認審判員や公認インストラクターへの <b>指導・助言</b> # 審判長、副審判長、審判長から指名された者等は <b>必須</b> 資格

ビーチハンドボール

公認資格	級	概要
審判員兼T O ※ 	国際、A級、B級	# テクニカルオフィシャル資格と <b>併</b> せての認定 # 満 <b>16</b> 歳から取得可能
	終身審判員兼T O兼審判指導員	# 審判指導員だけでなく、公認審判員、公認T Oとしても活動 <b>可能</b> # 後進の指導や大会の管理運営などの <b>任</b> にあたっていただきます
T O	S級	# S級は、A級から本協会による <b>推薦</b> を基本とする
審判指導員	S級	# S級は、A級から本協会による <b>推薦</b> を基本とする
	A級	# B級を <b>除く</b> 公認審判資格を保有する／していた者が取得できる資格 # 公認審判員や公認インストラクターへの <b>指導・助言</b> # 審判長、副審判長、審判長から指名された者等は <b>必須</b> 資格

◆ 2025（令和7）年度のマイハンドへの登録は、**3月21日**より可能です

# 資格制度にかかる費用について

※ 各資格における申請初年度に係る費用のみ簡易掲載しています（その他詳細は、協会HPを確認ください）

	種 別		価 格（税込/円）	備 考
インドア	公認審判員	D 級	6,500	掲載価格は、 <b>2023年9月1日</b> からの価格 審査料・認定料・ワッペン・手帳代等含
		終 身	10,000	申請時点で、審判 <b>インストラクター</b> 資格も <b>兼任</b> で <b>自動登録</b>
	★ 公認TO	B 級	1,000	審査料含
	★ 公認審判指導員 (審判インストラクター)	A 級	7,500	C級審判員資格を有する者から取得が可能  保有する／保有していた級での申請 (例：B級審判員はB級審判インストラクター での申請が可能となります)
		B 級	5,000	
C 級		3,000		
ビーチ	★ 公認審判員兼TO	B 級	4,000	審査料・認定料・ワッペン代含 (その他、審判用品の購入が必要です)
		終 身	10,000	インストラクター資格も兼任での登録
	★ 公認審判指導員 (審判インストラクター)	A 級	3,000	<b>ビーチA級</b> 審判員(兼TO)資格を有する 者から取得が可能

## お知らせ

- ◆ 登録は「マイハンド」で、**2025（令和7）年3月21日**より可能です
- ◆ インドア審判員は、「マイハンド」で登録後、**各都道府県協会**の指示に従い登録処理を行ってください  問い合わせは、**各都道府県協会審判委員会**へ
- ◆ **インドアD級**審判員の申請は、可能な限り**2025年8月31日**までをお願いします
- ◆ 上記表内★印の資格の登録について  問い合わせは、**日本協会審判本部**へ
  - # 手続きは、「マイハンド上のみ」となります
  - # 新規申請者への認定研修会は、**2025年6月1日以降**に行います
  - # 認定研修会の連絡は、**各個人**に対して、メールにて案内します
- ◆ すべての資格、「マイハンド」登録の際には、**添付ファイル等のやり取り**ができる**e-mailアドレス**を、**必ず記載**ください
- ◆ 新規程の条文は、**日本協会HP**に掲載します。そちらから、ご確認ください



やむを得ない理由により保有する資格の継続が困難となる場合、**翌年度**の活動「**休止**」を申請することができます。



詳細は、**日本協会HP**からご覧いただくか、**各都道府県審判長**に問い合わせください。  
(登録休止からの**再開**を希望される場合も、申請等が必要となります)



# 移籍、休止、再開の手続きを希望される方へ

- 新生活を新たな環境でスタート！**  
所属する都道府県協会も変更を希望したいな… → 移籍へ
- 長期の海外勤務、病気療養、ケガの治療、妊娠 etc.**  
少なくとも1年間は審判活動ができなさそう… → 休止へ
- 休止していた資格を、次年度から復活したい** → 再開へ

## ◆ 移籍を希望される方へ

1. 変更を希望する都道府県協会へ移籍希望の連絡
2. 「所属協会変更届（移籍申請書）」を作成
3. 現在所属する都道府県協会へ、2. を提出（※1）

## ◆ 休止を希望される方へ（※2）

1. 休止を希望する認定資格に関する「活動休止申請書」を作成（※3）
2. 所属する都道府県協会へ、1. を提出（※4）

## ◆ （※5）再開を希望される方へ

1. 再開を希望する認定資格に関する「活動復活申請書」を作成
2. 休止前に所属していた都道府県協会へ、1. を提出
3. 日本協会等が主催する講習または研修会に参加

※1 提出後、所属する都道府県協会から、移籍を希望する都道府県協会へ提出されます

※2 やむを得ない事情がある方が対象となり、原則年度単位での申請となります  
年度内の一時的な活動の休止は、これに該当しません

※3 期間は、提出時点での休止予定期間を記入ください。休止延長の場合、再度提出が必要です

※4 手続き終了後、休止を希望する年度のMY HANDBALLでの更新登録は、不要です

※5 「休止」手続きをされた方のみが活用する制度です

<お問い合わせ先>

各都道府県協会審判委員会

新規程安定までの移行期間（移行措置）となります

重要

ここ数年「更新登録」を行っていなかった方（定年が理由も含む）で、改めて審判員または終身審判員としての活動を行う意思をお持ちの方は、**2025年度（本年度）まで、継続等の手続きが可能です。来年度以降、全て「新規」として登録開始となります。**